

北関東防衛局広報

令和3年12月(第109号)

編集・企画発行 | 北関東防衛局総務部広報室
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
<https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/>



「国指定史跡 保渡田古墳群 八幡塚古墳」(群馬県高崎市)

目次

CONTENTS

- 2 令和3年版 防衛白書の刊行
- 3 防衛医科大学校に防衛省初の“独立棟”の託児所が完成
- 4 第2回 木更津駐屯地に関する協議会 開催
- 5 木更津駐屯地 木更津市主催のボランティア清掃へ参加
令和3年度 局長感謝状贈呈(前上越市長)
- 6 わが町紹介(～東京都羽村市～)
- 7 事務所だより(～前橋防衛事務所～)
- 8 北関東防衛局からのお知らせとお願い
 - ・レーザー光線の航空機への照射は犯罪です
 - ・ドローン規制についてのお知らせ
 - ・在日米軍従業員募集

令和3年版 防衛白書の刊行

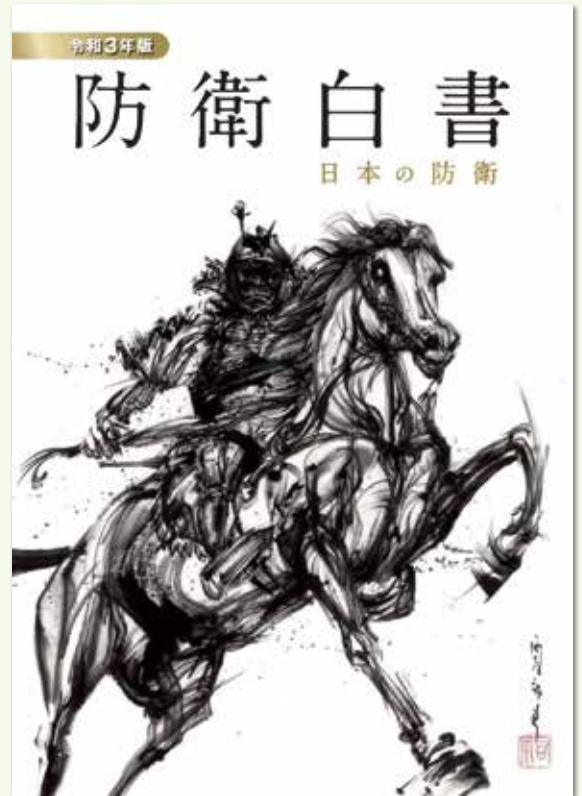
防衛白書は、わが国の防衛の現状と課題及びその取組について広く内外の周知を図り、その理解を得ることを目的として毎年刊行されています。

令和3年版防衛白書について

令和3年版防衛白書は、防衛省・自衛隊の活動やわが国を取り巻く安全保障環境について、読者にこれまで以上に多くご理解いただき、また親しみをもっていただくことを追求しており、主に以下の3点が大きな特色となっております。

- 防衛省・自衛隊の活動や国際情勢をわかりやすく多面的に紹介
- 即時再生可能な多数の関連動画などを配置(下のQRコードをお試し下さい)
- 本冊のスリム化などによる利便性の追求

また、小学校高学年以上の方にもわかりやすく説明することを目的として作成した「はじめての防衛白書」を、防衛省ホームページで公開しております。



防衛白書の地方公共団体等への説明

北関東防衛局では、防衛省の各種施策について、地方公共団体等の理解を深めるとともに、防衛省・自衛隊と地方公共団体等との連携強化を図るため、当局管内1都7県の地方公共団体等に対し、地方協力本部や関係部隊等と連携して、防衛白書の説明を毎年実施しています。

栃木県への説明



左から扇谷局長、福田知事

埼玉県への説明



左から扇谷局長、大野知事

防衛医科大学校に防衛省初の“独立棟”の託児所が完成

埼玉県所沢市の防衛医科大学校正門北側に、子育て中の職員が安心して任務に従事できるよう、また、近隣の一般の幼児も入園可能な託児所「くれよん保育園所沢防衛医大」が完成し9月1日に開園しました。



託児所外観

同園は所沢市内でも規模が大きい約2,000㎡に及ぶ敷地に、乳児室、保育室、病児・病後児童保育室、調理室等を備えた鉄筋コンクリート造平屋建て(面積約440㎡)の防衛省として初となる独立棟の託児所を建設しました。独立棟とすることで、陽あたりや風通しが向上し快適な保育環境を確保しています。



大型遊具

また、園児が伸び伸びと元気に遊べるよう園庭には「グリーン・トレイン・クラシック」という回転滑り台や登り棒などを備えた大型遊具や砂場及び泥んこ場を設置しました。



託児所外観



保育室



保育風景



廊下



調理室



トイレ

0歳児から小学校就学前の5歳児が入園可能で定員は60名、午前7時半から午後6時半まで幼児を預けることができ、中には不規則で特殊な勤務態勢の職員もいるため、延長保育にも対応しています。

第2回 木更津駐屯地に関する協議会 開催

本年10月19日に第2回木更津駐屯地に関する協議会が開催され、木更津市長、木更津市議会議員、基地政策特別委員会委員長、北関東防衛局長、木更津駐屯地司令などが一堂に会し、木更津駐屯地に配備されている航空機の運用に関することについて、地域の皆様からいただいたご意見等を踏まえ、防衛省側からの説明と質疑応答が行われました。



左側から、更谷司令、扇谷局長、渡辺市長、重城議長、永原委員長、山口木更津市企画部長

本協議会は、V-22の暫定配備に当たり、木更津市からの要望を受け、設置されたものであり、今回の協議会では、先立って開催された部会における地区区長や漁業協同組合関係者と部隊のやりとりが報告されました。

扇谷局長は、出席者からの質問に対して国の考えを丁寧に回答するとともに、暫定配備以降のV-22の主な動きや、木更津市における基地周辺対策事業について紹介し、今後とも、基地の運用から生じる障害の防止・軽減に最大限努力していく旨を説明しました。

更谷司令からは、V-22やCH-47など全ての航空機の運航に際して、周辺への騒音軽減のために部隊としても最大限配慮していることなどを報告するとともに、駐屯地周辺の各種行事や清掃活動に積極的に参加し、地域を盛り上げていきたい旨の発言がありました。

最後に渡辺市長からは、市民の考えや部隊側の配慮等を相互に交換する良い機会であったとのコメントがありました。

北関東防衛局としては、協議会の場などを通じ、地域の皆様の様々な声を真摯に受けとめ、引き続き、基地と周辺地域の調和が図られるよう、各種施策にしっかりと取り組んでまいります。

～V-22 暫定配備に係る主な動き～

令和2年6月 第1回協議会

// 7月 1機目が木更津駐屯地に到着

// 7月 2機目が同駐屯地に到着

令和3年2月～5月 3～7機目が同駐屯地に到着

// 3月以降 教育訓練の開始

// 4月以降 夜間飛行の開始

// 8月 館山航空基地、百里基地へ初飛来



木更津駐屯地 木更津市主催のボランティア清掃へ参加



本年10月22日、陸上自衛隊木更津駐屯地は、木更津市主催のボランティア清掃に参加し駐屯地周辺の海岸清掃を行いました。

この清掃活動は、木更津市が掲げる「まちをきれいにする運動」の下、きれいなまちづくり及びごみの散乱防止等のため地域住民と事業者が協力し行われているもので、今年で50回目となります。

木更津駐屯地は、このボランティア活動に賛同し、例年、多くの隊員が参加しており、今回は約200名が参加し、可燃ゴミ200袋、流竹木100束を収集しました。

木更津駐屯地は、関東地区における航空防災拠点の基盤として重要な防衛施設であり、国民の生命と財産を守るために日々活動をしておりますが、この様な駐屯地周辺地域の各種行事にも積極的に取り組んでいます。

令和3年度 局長感謝状贈呈(前上越市長)

本年11月2日、扇谷局長は、村山秀幸上越市長に対し感謝状を贈呈しました。

村山氏は、平成21年11月から令和3年11月の任期満了までの12年間にわたり、防衛行政に御理解いただき、陸上自衛隊高田駐屯地や関山演習場の安定的な運用に多大な貢献をされたことなどから、このたびの御退任にあたり感謝の意を表したものです。

高田駐屯地及び関山演習場の概要

陸上自衛隊高田駐屯地は、戦国武将上杉謙信公ゆかりの地である新潟県上越市に所在し、災害派遣等に従事する地域の重要施設です。これまでイラク復興支援をはじめとする国際貢献活動や競技会の支援等にも従事するなど活動の場は多岐にわたります。

また、上越市と妙高市にまたがって所在する関山演習場においては、陸上自衛隊による教育訓練等が日々実施されています。



左側から、扇谷局長、村山前市長

わが町紹介

～東京都羽村市～

愛情ギュッとず～っとはむら

東京で子育てしやすいまち

羽村市は、東京都心から西へ約45kmに位置し、行政面積9.90km²、人口約5万5千人のコンパクトなまちで、市域を西から南へ流れる多摩川や武蔵野の面影を残す雑木林などの自然と、住宅地、商・工業地域がバランスよく配置された職住近接のまちです。

江戸市中へ飲料水や生活用水を供給するため、玉川兄弟により開削された玉川上水の取水口のあるまちとしても知られています。

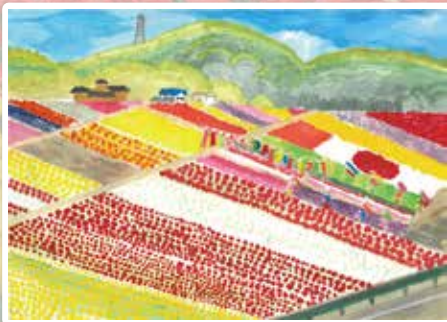


▲羽村市公式サイト



平成3年(1991年)11月1日に市制を施行し、本年、市制施行30周年を迎えました。市制施行30周年記念事業として、将来を担う児童・生徒を対象とした、「はむらの魅力発見!!」絵画・映像コンクールを実施しました。

チューリップ畑



羽村にはしぜんがいっぱい



はむらのさくらなみき



防衛施設周辺対策事業

羽村駅は、JR青梅線の駅として、明治27年(1894年)に開業し、昭和48年(1973年)に現在の東西の出入口がある橋上駅舎に改築され、平成19年(2007年)には、西口新駅舎が完成しました。



また、平成27年(2015年)から令和2年(2020年)の6か年で、羽村駅利用者及び駅東西の通路利用者の利便性・回遊性の向上並びにまちの活性化を目的として、自由通路を約5m拡幅し、全体幅員を約9mにする整備を実施しました。

自由通路の拡幅にあわせて、駅東口階段の改築も実施し、これまで以上に利便性が高く、安全・安心な駅舎になりました。

事務所だより

～前橋防衛事務所～

粉食の宝庫・ぐんま 「うどん」に「パスタ」「焼きまんじゅう」・・・

前橋防衛事務所は、前橋駅から約2Km、群馬県庁や前橋市役所にほど近い前橋地方合同庁舎にあり、同庁舎には、財務省関東財務局前橋財務事務所、厚生労働省群馬労働局、法務省前橋地方法務局など9官署が入居しております。

当事務所は、所在する群馬県のほか長野県と栃木県の3県を管轄しており、管内にある防衛施設はすべて陸上自衛隊の施設となっております。群馬県には相馬原駐屯地・演習場、新町駐屯地、吉井弾薬支処が、長野県には松本駐屯地、松本射撃場が、栃木県には宇都宮駐屯地、北宇都宮駐屯地の各施設が所在しており、防衛省・自衛隊が行う政策や各種事業について、関係地方公共団体及び地域の方々の理解や協力を得るため、業務に邁進しているところです。

さて、ここ群馬県は年間を通して日照時間が多い気候と水はけのよい土壌から小麦の栽培に適しており、全国有数の産地となっております。このため、うどんや焼きまんじゅうといった昔ながらの料理のほか、パスタや焼きそばなど小麦を使った様々なご当地グルメが粉食文化として県民に親しまれております。

その中でもうどんは、昔から農家で自家製の小麦粉でうどんを打って、お客様をもてなす習慣がありました。

群馬でうどんと言えば、日本三大うどん(秋田県の稲庭うどん、香川県の讃岐うどん)の一つの「水沢うどん」が有名ですが、水沢うどんは、400年あまり前に、水沢寺(水沢観世音)の参詣客に振る舞ったのが始まりとされております。今でも水沢寺の門前には十数軒のうどん店が集まっており、中には観光バスが何台も止められる店舗もあり、コロナ禍前の昼時には観光バスが何台も止まっている光景がありました。早く元どおりになればいいと思う今日この頃です。(この広報が発行される頃は元の状態に戻って

ほしいものです。)この水沢うどんは、小麦、塩、水沢の水のみの伝統の手法で作られ、強いこしと透明感のある麺が特徴で、冷たい麺を冷たいつけ汁で食べるスタイルが一般的です。つけ汁も醤油だれとごまだれの

2種類があるのも特徴の一つです。(2種類一緒に食べられるお店もあります。)あるお店では、お客どおしで水沢うどんとは何ぞやの話をしていると店主が、お客さんに水沢うどんのことを事細かくお話をされたりすることもあります。

他にも、桐生地方に伝わる幅広の麺を「ひもかわ」といい、麺の幅は1.5cmから10cm以上のものまで、様々です。最近ではTVのグルメ番組などでも取り上げられており、ご存じの方もいらっしゃると思います。皆さん群馬にお越しの際は是非、群馬のうどんをお召し上がりください。



水沢うどん



水沢寺

北関東防衛局からのお知らせとお願い

レーザー光線の航空機への照射は**犯罪**(注)です。

東京都内、神奈川県内、沖縄県内等で飛行中の航空機に対してレーザー光線を照射するという事案が多発しています。

墜落等による大惨事をもたらしかねない大変危険で悪質な犯罪ですので**決して行わないで下さい。**

照射している人を見かけた方は**110番通報**をお願いいたします。

(注)平成28年12月、改正航空法施行規則が施行され、規制が強化(レーザー光線を航空機に向かって照射する行為自体に罰則(50万円以下の罰金))。刑法の威力業務妨害罪(3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)、航空危険行為処罰法の航空危険罪(3年以上の有期懲役)等に該当する場合あり。



レーザー光線による操縦士への影響(イメージ)

平成27年12月及び平成28年11月に威力業務妨害罪で逮捕例あり。

外務省、防衛省、警察庁、国土交通省

■内容についてのお問い合わせにつきましては下記に御連絡願います。

北関東防衛局 企画部地方調整課連絡調整室
(東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、長野県を管轄)
防衛省本省 地方協力局在日米軍協力課渉外班

(代表)048-600-1800(内線:2213、2236、2226)

(直通)03-5362-4851

ドローンの規制についてのお知らせ

小型無人機等飛行禁止法により指定されている**自衛隊施設/米軍施設その周辺地域(周囲約300m)**の上空における**ドローン等の飛行は、原則として禁止**されています。

これに違反した場合、次のような措置/罰則もあります。

- 警察官等による安全確保措置
- 最大懲役1年/罰金50万円

周囲おおむね300mの地域の上空(イエロー・ゾーン)

自衛隊施設/米軍施設の敷地・区域の上空(レッド・ゾーン)



※このほか、**航空法**上の無人航空機の飛行禁止空域においてドローン等を飛行させる場合、夜間にドローン等を飛行させる場合等には、別途、**国土交通大臣の許可又は承認を得る必要があります。**

対象防衛関係施設及び飛行をさせたい場合の手続の詳細については、防衛省HPをご参照ください。



<https://www.mod.go.jp/j/presiding/law/drone/index.html>

防衛省・警察庁・外務省・国土交通省

■お問い合わせ先

防衛省 北関東防衛局 企画部地方調整課連絡調整室
【代表】048-600-1800 (内線:2213、2236、2226)

在日米軍従業員募集



独立行政法人駐留米軍等労働者労務管理機構【エルモ】では、在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。興味のある方は、エルモホームページをご覧ください。下記の支部にお問い合わせください。



※求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますのでご利用下さい。

【Twitter 開設】

令和3年4月より、求人情報等の募集関連情報を定期的に発信いたします。ぜひ、フォローをお願いします。

アカウント名/在日米軍従業員求人情報(エルモ)



Twitter

【窓口応募受付・お問い合わせ先】

エルモ横田支部管理課管理第二係

住所 東京都昭島市田中町568-1 昭島昭和第2ビル4階

電話 **042-542-7663**

担当施設 横田飛行場、ニューサンノー米軍センター、赤坂プレス・センター他



<https://www.lmo.go.jp>

LMO

検索

求人情報

求人情報提供メールサービス*

本紙に関するご意見などございましたら「北関東防衛局総務部広報室」までお寄せください。
連絡先: 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 <https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/>